

会場&オンライン (zoom) で開催

琉球弧の軍事化に抗する市民の会~Part3~

ノーモア 沖縄戦！

日本政府は、ウクライナ侵攻は台湾有事に連動し台湾有事は日本有事だと危機をあり、先制攻撃、核兵器を含む拡大抑止など憲法に反する主張を堂々を行い、琉球弧の軍事化を加速させています。米軍の世界戦略によって琉球弧が再び対中戦争の前線基地にされようとしています。沖縄に留まらず、日本全土が戦火に見舞われる危険があります。

琉球弧の島々の皆さんは、危険な状況を阻止すべく、文字通り身体を張って闘い抜く運動を展開しています。沖縄島では「ノーモア沖縄戦・命どう宝の会」が設立され全国・全世界の平和を愛する市民に呼びかけています。

しかし、戦争前夜さながらの状況でありながら、本土のみならず沖縄の島々間でもあまり知られていない実態があります。そこで広くこの事実を伝え、共に考える集会を開きます。

現地報告 (zoom 出演)

山里節子さん (石垣島:いのちと暮らしを守るオバーたちの会)

清水早子さん (宮古島: ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会 事務局長)

山城博治さん (沖縄島: ノーモア沖縄戦命どう宝の会 共同代表)

- 日時 2022年 **8月20日** (土) 14:00~16:00
- 参加方法 会場参加 (定員 80名) ⇨ 仙台弁護士会館 * 仙台市青葉区一番町 2-9-18
zoom 参加(定員 100名)
- 参加費 無料 カンパ協力をお願いします。
- 申込み 次のいずれかの方法で
 - ・QRコードから Google Form にアクセス
 - ・e-mail: ryukyumiya925@gmail.com
 - ・Fax. Tel.022-372-1712 いずみ愛泉教会 * 電話は 19:00-21:00



主催 琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ

やまさとせつこ
●山里節子さん 石垣島



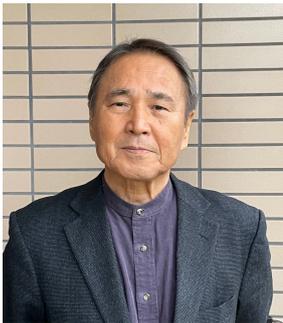
1937年 石垣島生まれ。先の戦争で8人家族が半減する 悲惨な目に遭う体験をしたにも関わらず、戦後軍事関係の職についた。その贖罪意識で平和運動や環境保護活動に参加する。

しみずはやこ
●清水早子さん 宮古島



1995年、進学塾講師として関西より宮古島教室へ赴任。宮古島の子どもたちと向き合い、反戦活動や持ち上がる基地問題への取り組みを地元の市民と共に続けている。ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会事務局長、宮古島ピースアクション実行委員会代表。

やましろひろじ
●山城博治さん 沖縄島



1952年生まれ。2004年に沖縄平和運動センター事務局長就任（現在顧問）。以来、沖縄の反戦平和運動に携わる。

今年1月設立された市民団体「ノーモア沖縄戦 命どう宝」の会共同代表に就任。再び沖縄戦・南西諸島有事を勃発させないために全国各地を飛び回る。

主催 琉球弧の軍事化に抗する市民の会・みやぎ

今井誠二（尚絅学院大学教授） 佐久間敬子（弁護士・東北女性弁護士9条の会） 高橋真人（日本キリスト教団東北教区議長）
布田秀治（日本キリスト教団いづみ愛泉教会牧師） 外山真理（事務局、団体職員）

協力

カトリック正義と平和仙台協議会、憲法9条を守る加茂の会、真宗大谷派徳照寺、生活協同組合 あいコープみやぎ
「テロにも戦争にもNO!」の会、日本キリスト教団いづみ愛泉教会
日本キリスト教団東北教区（宣教部委員会、沖縄交流・合同問題特設委員会、差別問題特設委員会）